

# オレンジサポーター活動 レポート ④

5月17日に「第7回オレンジサポーターのつどい」を開催しました。久しぶりの開催でしたが、オレンジサポーター18名、家族会協力者・キャラバンメイト等11名、計29名が集まりました。

今回のテーマは「オレンジサポーターとしての自分の活動を考える機会にする」です。この1年間の活動の振り返りと、今後自分が中部圏域の課題にどのように取り組んでいきたいかを考え、グループで話し合い、全体で発表し合いました。

皆さん一生懸命、「自分のこと」として考えてくださったと思います。その思いを少しずつ、みんなで叶えていきましょう！  
では、皆さんの「できるといいなと思うこと」をごく一部ではありますが、ご紹介します。

## 認知症カフェ

- ・日常の悩みを聞くこと  
ならでできるかな
- ・工作ができるので、一緒にやってみたい
- ・会場の設営や準備、後片付けならでできる
- ・近所の人を連れて行ってあげたい

## 認知症の啓発活動

- ・劇とかコグニサイズのお手伝いをする
- ・高校生向けの理解促進
- ・回覧板を作って地域に回して知ってもらう

## 見守り隊・お助け隊

- ・お話が好きなのでたくさんの人と接したい
- ・認知症の方やご家族の話し相手ができるといいな
- ・町内、近隣のお年寄りへの挨拶(愛犬散歩中)

## 家族への訪問活動

- ・数回訪問してまずはお友達になる
- ・ひとりじゃないよ…寄り添い、思いを受け止めてあげたい
- ・自分の経験を無駄にしたい、恩返ししたい

## 自分が参加している活動の場所へ認知症理解の働きかけ

- ・サロンをしているので認知症の理解を広げていきたい
- ・認知症について一緒に考え理解していく



**2024.5月**